

平成 28 年文化庁 文化遺産を活かした地域活性化事業 上廣歴史文化フォーラム ご案内

拝啓 錦秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本年は復元された白石城が一般公開されてから21年、NHK大河ドラマ真田丸が放送され、城郭に関する関心が高まっています。

城郭に関して歴史学的な根拠、全国の城郭に関する情報提供を含めた学術講演会を実施し、参加者皆様が最新の城郭研究に触れる機会を提供いたします。

本行事は郷土や歴史への関心を高める生涯学習の機会となることを目的としております。直前のご案内となってしまいましたが、何とぞご参加のほどお願い申し上げます。 敬具

テーマ 城郭研究最前線

日時 平成 28 年 11 月 13 日(日) 13:15~16:00

演題 白石城と仙台藩の支城群-城・要害・所・在所-

鹿児島国際大学教授 太田 秀春 氏

現存 12 天守と白石城の魅力

城郭ライター 萩原 さち子 氏

主催 白石市教育委員会、白石市文化財愛護友の会、
白石市文化遺産活用推進委員会

共催 公益財団法人上廣倫理財団

対象 一般市民 300 名

<参加方法> 申込不要・入場無料

<会場> 白石市中央公民館 大ホール

宮城県白石市字寺屋敷前 25-6

<交通> 東北本線白石駅徒歩 10 分

東北新幹線白石蔵王駅タクシー 5 分 / 徒歩 20 分

<講演に関する問合せ先>

白石市教育委員会 生涯学習課文化財係

電話:0224-22-1343 / FAX:0224-24-5377